

# 地域情報通信基盤整備推進交付金事業における 整備計画の事後評価を公表します。

平成18年度に国の「地域情報通信基盤整備推進交付金」を受けて、藤里町全域に光ファイバを整備しました。交付金要綱第8条に規定する整備計画の事後評価を行いましたので内容を公表します。

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業						
		総事業費	181,999千円		事業完了日	平成19年2月19日		
				交付金額	60,666千円			
整備対象地域		藤里町の全域						
		事業の内容						
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤里町役場および公共施設12か所を光ファイバで接続するとともに、藤里町全域に光ファイバを張り巡らし全町民インターネット接続環境を整備しました。</li> <li>・公共施設は「地域インターネット導入促進基盤整備事業」におけるISDN回線を光ファイバに置き換えて情報交流の迅速性、行政業務の効率化が図られました。</li> <li>・都市部とのブロードバンド環境の格差を是正し、デジタルディバイドも解消され町全域で均一な超高速ブロードバンド環境が整備されて、住民の生活・福祉向上、農林業・観光振興に寄与しました。</li> <li>・地上デジタル化に伴う、難視聴地域へ地上波再送信を行うことにより、難視聴地域が解消されました。</li> </ul>						
BB	サービス開始日	平成19年4月1日						
	サービス形態	公設民営(IRU)						
	契約先	東日本電信電話株式会社						
		整備計画時の目標		実績				
		初年度	最終	H19年度末	H20年度末	H21年度末	H22年度末	H23年度末
	整備地域の世帯数	1,420	1,420	1,401	1,406	1,423	1,420	1,423
	加入世帯数	285	500	217	274	343	368	399
	加入率(%)	20.1	35.2	15.5	19.5	24.1	25.9	28.0
評価及び課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・光ファイバのおかげで、従来回線(ADSL・ISDN)より全ての面で格段に向上した。</li> <li>・平成24年4月中に待望の400件を超え、年々微増ではあるが確実に利用率は上がってきている。</li> <li>・価格もプロバイダ料とあわせれば7,000円を超え高額なことから、より低額な料金体系の紹介も含め、NTTとのタイアップの検討。</li> <li>・高齢化率が40%の当町では、若年層は既に参加している等、今後の増加は見込めないため、今後は高齢者層の加入が利用率アップのカギ。</li> <li>・高齢者向けの施策検討、加入促進を促したい。</li> <li>・ADSL加入者の60件を今後取り込むことが重要</li> </ul>						